

分野：水質・川の再生活動

(吹上環境調査隊)

環境アドバイザー

吉田 征人 他3名

対象 鴻巣市立吹上小学校 4年(89人)

所要時間  2時間30分

場所 鴻巣市吹上本町2(元荒川)

実施時期 令和3年6月11日

概要

8:30 集合、自己紹介

- ①現地：元荒川の水質しらべ、当日の気象、気温、水温、川の水量、水の色、臭気、②サンプリング：透視度・PH・CODなどの測定、③生き物・自然観察
④教室で、「まとめ」報告

プログラムの
ねらい

この「水質しらべと生き物自然観察」は、総合学習の一環として子供たちの課外活動を支援し、川の水質や川の生き物・自然環境の大切さを学ぶことを目指して、このプログラムを作成しました。

プログラムの内容

1 集合・自己紹介(8:30分~15分)

参加生徒：89名

2 元荒川へ移動(往復40分)

3 元荒川の水質しらべ(40分)

調査の項目：天気・気温・水温・川の水の流量・水の色・臭気・透視度測定・PH測定・COD測定

4 元荒川の生きもの自然観察(20分)

調査の項目：小鳥・昆虫・魚・水生生物

5 教室にてまとめ(25分)

調査の結果を報告してもらおう。

6 エコライフ DAY と地球温暖化のはなし(10分)

受講者の反応

教室の授業のみでなく、課外授業への関心は非常に高い傾向がみられた。

学校から約500m付近にある元荒川ですが、子供たちは余り川での遊びをしていない様子でした。

各班(22名)に分かれ、始めに水質調査の概要を説明した。川の水質しらべでは、パックテストによる調べや周りの自然観察では蝶やトンボなど小魚・アメンボーなどに触れ、生き生きと行動していました。

また、教室に帰って、はきはきと調べたことを発表してくれました。

環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



